

呼吸器内科 での 研修について教えてください。



呼吸器内科 助教
山村 健太 先生

- 医師として幅広い領域の知識が身に付き、社会に貢献できる医師を目指した研修プログラムです。
- 呼吸器内科では、チーム制で入院患者の診療に当たっています。研修医の先生にはチームの一員として患者を担当してもらいます。チーム内の複数の指導医が熱心に指導します。チーム内でのカンファレンスや呼吸器内科全体でのカンファレンスで担当患者の検査や治療方針を決めていきます。
- 外来や救急外来を受診した患者にも、指導医とともに対応します。
- 研修プログラムを通して、聴診の技術、画像読影技術（胸部X線写真、胸部CT、MRI、PETなど）、様々な検査法や手技（呼吸機能検査、胸腔穿刺・ドレナージ、気管支鏡、局麻下胸腔鏡、喀痰検査など）、様々な薬剤の使い方、呼吸・全身管理、緩和医療、様々な医療部門（リハビリテーション部門、栄養サポート部門、薬剤部門、歯科）との連携を学んでいただきます。